

ジョギングや散策、ショッピング、さらには酒田祭り、港踊り、どんしゃん祭り等、各種イベントに利用されるなど、シンボル道路として市民に愛され酒田の誇りとする街並みとなっている。



山形県の北部西端、最上川の河口に位置する酒田市は、昭和五十一年一〇月二九日夕刻に発生した戦後四番目とい

われる大火に見舞われた。酒田市ショッピングモールは、この酒田大火の復興の目玉の一つとして計

画された歩行者専用道路であり、酒田市随一の繁華街にふさわしい近代的商店街づくりの軸となっている。幅員二二メートルのショッピングモールは、

①建物の一階部分は片側で〇・八〜二・〇メートルセットバックさせるとともに、買物広場として機能するため路面は平坦とする。

②アーケードの高さは三・〇メートル以上とし、柱はつけない。

③照明灯は地下配線とし、ショッピングモールは無電柱化する。

などの工夫を加えた整備が行われ、ショッピングや散策のほか、春の酒田まつり、夏の港おどり、秋のどんしゃん祭りなど、四季を通じて広く市民に利用されている。

データボード⑥4

- ① 山形県酒田市中町
- ② 酒田市役所 ☎0234-22-5111
- ③ 延長844m、幅員12m
- ④ 歩行者専用道路：カラー舗装、カラー平板
- ⑤ 酒田まつり、港おどり、酒田どんしゃんまつり